

より信頼される団体になるために

非営利組織のための「第三者組織評価」制度説明会



NPO法人などの非営利組織の信頼性と透明性を高めるための取り組みがはじまっています。団体を客観的に評価する仕組みです。

この説明会では組織評価の意義や手続などをご案内いたします。

日時：2018年1月23日（火）18時30分～21時

会場：武蔵浦和コミュニティセンター第1集会室

講師：山田泰久さん

非営利組織評価センター 業務執行理事

参加費：無料

内容：評価制度の概要と基準の説明

ミニワーク「自己評価シートを使ってみる」

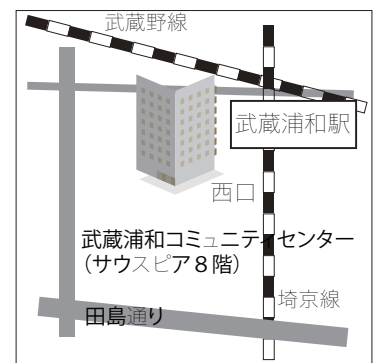
対象：NPO法人、一般社団法人など非営利組織の関係者

行政、中間支援組織などNPO支援に携わっている方

申&問：下記申込欄に記入していただき、048-522-2141にFAXをしていただくか、

電話080-4725-1878 MAIL:npokumagaya@gmail.comに①②③をお伝え下さい。

主催：NPO法人NPOくまがや 運営協力：NPO法人埼玉情報センター



埼京線・武蔵野線
武蔵浦和駅西口前

①所属団体	
②氏名	
③連絡	電話番号 メール アドレス

「第三者組織評価」を今年度は無料でご提供しています！

評価を受けていただける団体は、NPO 法人と非営利型の一般社団・財団法人です。

「自己評価」と「第三者評価」により、組織運営を体系的に評価します。

非営利組織評価センター(JCNE)がご提供する「組織評価」では、基礎的な組織状態の達成程度を、まず「自己評価」でご確認いただき、その結果と添付いただく必要書類をもとに「第三者評価」を行います。現在ご提供している「基礎評価」では5つの分野について評価を行い、法令に準拠した10項目と、法令にはない独自の基準で定めた13項目とを合わせた23項目で構成されています。

一般財団法人非営利組織評価センターでは、NPO法人等の信頼性と透明性の向上を図り、組織評価を社会と共有することで、これら団体に対するより充実した支援環境の構築に寄与することを目的として、NPO法人等の「第三者組織評価」制度を実施しています。

この組織評価は、評価の客観性を担保する「第三者評価」と、これに先立ち取り組んでいただく「自己評価」により構成されています。この度開催いたします説明会では、「自己評価」をご体験いただきつつ、組織評価の意義や手続きの詳細などをご案内いたします。組織評価にご関心をお持ちの非営利セクター関係者の皆様、評価申込みをご検討中の団体の皆様、ぜひご参加ください。

—— 評価に取り組むメリット ——

①組織改善に役立ちます！

第三者評価を受けることで、自己評価をした結果と第三者的に見た評価とのギャップを認識することができます。さらにJCNEの評価者から専門家としての改善コメントを提供します。

②信頼性のアピールができる！

自らアピールしにくい、団体の組織運営について、積極的に第三者組織評価を受けたということで、対外的に信頼度をアピールする素材として活用することができます。

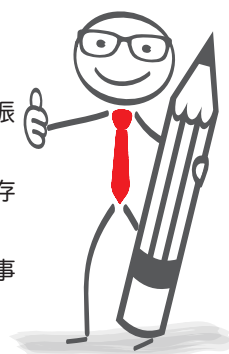
JCNEのWEBサイトでは、評価結果情報を団体様ごとのページとして公開します。このページを、団体WEBサイトやSNSでご紹介いただくことができます。

●評価を受けられた団体の方からいただいたコメント

- ・組織基盤を強化していく「チャンス」だと思い評価を受けました。
- ・NPOは誰かの想いで生まれ、みんなに支えられていると思っています。だからこそ、評価を受け「信頼」を高めるのは大切なことだと感じました。
- ・評価に挑戦したことで、一つ一つの日々の業務の積み重ねが評価の結果へ繋がったと感じた。

評価項目例

- 各事業の定期的な振り返りを行っている
- 法定保存文書の保存をしている
- 理事会や総会の議事録を作成している



「組織評価」にご関心をお持ちいただいた方は、JCNEのウェブサイトの「評価の申込み」ページ（<https://jcne.or.jp/catalog/>）より「非営利組織のための第三者組織評価ガイド」をダウンロードしてご検討ください。「評価の申込み」ページでは「第三者組織評価」のお申し込み方法や、事前にお取組みいただく「自己評価」についてご案内しております。

*一般財団法人非営利組織評価センターは、2016年4月1日、全国の非営利組織の評価を行うことで、信頼できる組織の情報を広く社会に発信し、支援環境の充実に寄与するために設立されました。